

# 認知症の当事者の「生の声」を聞き、 認知症を“心”で理解する研修会

10/21 10:00~16:30 東京会場

全国で認知症高齢者の人口が 462 万人に上り、更に軽度認知障害の高齢者も 400 万人と推計されるなど、介護従事者にとって、認知症に関する専門的な知識及び技術を無くしては、適切なケアを提供できない状況となりました。そのため、認知症の研修会への参加や、事業所内での勉強会を通して、認知症に関する知識の習得をされていることと存じます。

一方、認知症について学んでいても、認知症の利用者の思いや要望などを理解して接することは簡単ではありません。そのため、利用者の「したいこと」や「できること」を十分に支援できていないケースもあるのではないのでしょうか。

本研修は、前半で認知症の基本的な知識を確認し、後半では、認知症の当事者の“生の声”を聞いていただきます。認知症と診断された時の気持ちや、今の生活の不自由さだけではなく、「認知症になっても楽しめること」を実感していただけるお話が満載です。専門的な知識に加え、認知症の方の気持ちを理解し、可能性を発見することができれば、利用者との関わり方が変わります。是非この機会にご受講いただき、利用者の生活の幅を広げるための支援に繋がっていただければ幸いです。

## カリキュラム

項目	内容
① 認知症の理解	①認知症とは ②認知症の症状 ③主な認知症の種類と特徴
② 認知症に対する支援	①地域で暮らすための支援 ②地域との関わり
③ 認知症の当事者から学ぶ	認知症の人の気持ち、介護者をお願いしたいこと、 家族の対応などを、ご本人の言葉でお伝えします。 オリジナル曲の演奏、参加者からの質疑応答も 予定しております。
④ まとめ	介護従事者としての関わり方を考える

講師紹介 田島利子先生 介護福祉士・介護支援専門員  
グループホームあんずの家ホーム長

日本でもモデル的なグループホームの礎をつくったグループホーム管理者。現場の業務に精通したスペシャリストで、介護現場の実情を踏まえた実践的な講義が好評。25年以上の大変豊富な知識と経験を兼ね備えた専門家。若年認知症の当事者のサポートや認知症に関するイベントの実行委員としても活動している。

当事者紹介 松浦謙一さん (ken G)

レビー小体型認知症、パーキンソン病と戦いながら、オリジナル曲を作り、LIVE 活動等を行う。「認知症になっても楽しめること」を知ってもらいたいとの思いで、精力的に講演活動等も行っている。

**「認知症の当事者から学ぶ」の時間では、質疑応答も  
予定しています。介護従事者として「聞いてみたいこと」  
があれば是非ご質問してください！！**

※時間の都合で全ての質問に答えられない場合もありますのでご了承ください。

受講料 11,000円 **ネット配信加入者は半額で受講可**  
 受講対象 全ての介護従事者  
 研修会場 お茶の水ケアサービス学院  
 東京都千代田区岩本町 1-10-3 JR 神田駅 徒歩 10 分  
 申込方法 下記 F A X および電話にて受け付け  
 お問い合わせ T E L 03-3863-4000

申込書受付【F A X 03-3863-4006】

氏名		職種	
住所	〒 - (事業所・自宅)		
事業所			
T E L		<b>ネット配信 加入の有無</b>	<b>有・無</b>
F A X			
e-mail			

お申込後(申込日を1日目とします)、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかりますのでご注意ください。尚、申込日に拘らず 10/7より全額のキャンセル料が発生します。キャンセルの連絡がない場合はキャンセル扱いとなりませんので、お気を付け下さい。